

テクノトランスファーinかわさき 2015 に出展

(社会連携推進センター)

7月8日(水)から10日(金)の3日間、かながわサイエンスパーク(以下、KSP)で開催された「テクノトランスファーinかわさき 2015」に出展しました。

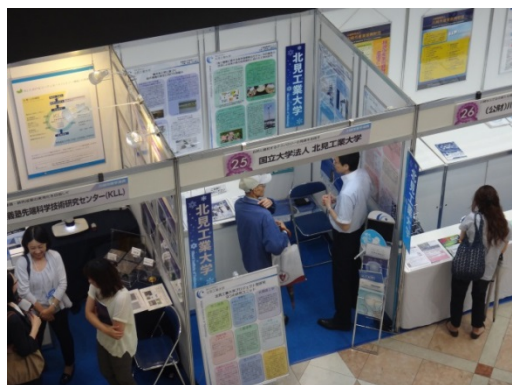
本フェアは、公益財団法人神奈川県産業振興センター、神奈川県、川崎市が主催したものです。今年は128の組織・機関からの出展があり、約7,800人の来場がありました。川崎市産学連携コーナーには本学も含め大学など17機関が参加しました。

本学は、平成22年に公益財団法人川崎市産業振興財団が取り組む地域を越えた産学連携推進活動の連携大学として「川崎試作開発促進プロジェクト」に加入しました。以来、川崎市産業振興財団との関係及び連携大学とのネットワークも強化・拡大しており、大学間も含めた川崎地域での連携拡大の場として、そして本学の良さや特徴を

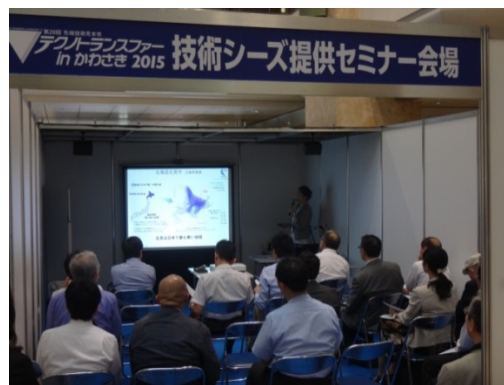
広く社会に伝えるための広報活動の一環として、本フェアに継続的に参加しています。

「技術シーズ提供セミナー」では、社会連携推進センターの内島典子産学官連携コーディネータが、北見地域の環境を含めた大学の特徴を知ってもらうため40分間のプレゼンテーションを行いました。セミナーの定員いっぱいのご参加をいただき、技術広報、大学広報として参加価値の高い有意義な場となりました。

これまで、本フェアへの出展から本学学生の就職へと発展した実績もあります。今回もセミナーや本学出展ブースに多くの方が来場し、寒冷地工学をはじめ本学に大きな関心をいただきました。今後も、次に繋がるような出会いの場となることを期待し、本イベントに継続的に参加していく予定です。



北見工業大学ブース



内島産学官連携コーディネータによる
北見工業大学の紹介